

横浜市港南地区センター 指定管理者事業計画書			
申込年月日 令和 3 年 7 月 5 日			
ふりがな 団体名	いっばんしゃだんほうじん くみんりようしせつきょうかい 一般社団法人こうなん区民利用施設協会		
ふりがな 代表者名	かいちよう たかもり まさお 会長 高森 政雄	設立年月日	平成 24 年 4 月 3 日
団体所在地	横浜市港南区港南 6 丁目 2 番 3 号 桜道コミュニティハウス内		
電話番号	045 (847) 5211	FAX 番号	045 (847) 5262
沿革 設立の経緯	<p>(1) 平成 7 年 4 月 1 日 港南区内の地区センター、コミュニティハウス等公の施設の管理運営業務を一括して行うことを目的に、前身である『港南区区民利用施設協会』を任意団体として設立し、次の 8 施設の管理運営を受託しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎地区センター(港南・永谷・港南台) ◎コミュニティハウス(野庭すずかけ・上永谷・日限山) ◎下野庭スポーツ会館 ◎港南台北公園こどもログハウス <p>(2) その後、東永谷地区センター(H9)、港南台コミュニティハウス(H10)、桜道コミュニティハウス(H12)、野庭地区センター(H14)の受託管理をそれぞれ開始しました。</p> <p>(3) 平成 24 年 4 月 3 日 これまでの『港南区区民利用施設協会』の活動実績と経験を継承・発展させるとともにより質の高いサービスを効率的に提供するため『一般社団法人こうなん区民利用施設協会』を設立しました。</p> <p>(4) 地区センター 3 館、コミュニティハウス 2 館及びスポーツ会館の指定管理、学校併設型コミュニティハウス 4 館の受託管理を行い、誰もがいきいきと暮らしていくことができる地域の実現に貢献するために活動しています。</p> <p>(5) 令和 2 年 1 月 横浜市から健康経営認証(クラスAAA)を受けました。(令和 2 年度～令和 3 年度)</p> <p>(6) 令和 3 年 4 月 港南区民活動支援センターの管理運営を市民協働事業として港南区役所から受託しました。区内の区民利用施設とともに、市民活動・地域活動や生涯学習活動などが区内でますます発展するよう支援しています。</p>		
業務内容	<p>区民利用施設の管理運営及び地域における区民の自主的活動の支援等を通じて、活力とふれあいのある快適な街づくり、地域社会の発展に貢献するため、次の事業を行っています。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">自主的活動、住民同士の交流の場の提供</div> <ul style="list-style-type: none"> ◎区民利用施設の管理運営 ◎情報提供・・・市民活動、地域活動、生涯学習、区民利用施設の情報など <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">自主的活動の支援</div> <ul style="list-style-type: none"> ◎地域ニーズを捉えた自主事業、またライフサイクルの変化に着目した施設側からの提案型の自主事業企画実施 ◎自主活動グループの立ち上げ支援、運営支援、優先利用 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">地域コミュニティの支援</div> <ul style="list-style-type: none"> ◎地域団体との情報交換 ◎気軽に立ち寄れる場、利用できる場の提供 ◎地域でのイベントの共催又は支援 		
担当者 連絡先	氏名	所属	
	電話	FAX	
	E-mail		

(1) 応募団体に関すること

- ア 応募団体の経営方針、業務概要、主要業務、特色等について
- イ 応募団体の業務における港南地区センター指定管理業務の位置づけ
- ウ 応募団体が行った公の施設その他類似施設の管理運営に関する主な実績

ア 応募団体の経営方針、業務概要、主要業務、特色等について

- ◆ 「つどい、ふれあい、にぎわう」「地域とともに育ち、育て合う」を団体のモットーに、区民利用施設の運営を通じて、地域に暮らす方々の「生きがいのある暮らしづくり」「活力ある地域社会の実現」に貢献することが当団体の使命です。
- ◆ 当団体は、区民が区民のために施設を運営する仕組みを実現するために、区民自らが立ち上げた団体です。地域団体の代表が理事に就任するなど地域との一体感を大切にしています。
- ◆ これまでの伝統と10施設の運営実績を踏まえ、蓄積された業務スキル・ノウハウを共有化し、業務レベルの向上を図っています。また、団体全体での人材育成、人事異動による適材適所の人員配置などを通じてより良いサービスの提供、質の向上に努めています。
- ◆ 職員の健康が各施設の健全な施設運営に繋がり、元気な地域づくりに貢献できるものと考え健康経営に取り組んでいます。
これまでの取組が評価され令和2年1月に横浜市から『健康経営認証(クラスAAA)』を頂きました。
- ◆ 当団体は利益を追求する団体ではありませんが、経営の安定化を図るため日々経営改善に努めています。経常経費の節減に努めるとともに、利用者サービスの面では積極的な資源配分を心がけています。

《経営方針》

- ① 私たちは、高い目標を目指して、常にサービス向上のための継続的な改善活動を行います。
- ② 私たちは、社会的責任と公共的使命を意識して、コンプライアンスに根差した経営を行います。
- ③ 私たちは、常に区民の皆様のニーズを的確に捉え、その期待に応えます。
- ④ 私たちは、一人ひとり繋がり、地域で支え合う関係を育むための担い手になることを目指します。
- ⑤ 私たちは、経営理念を実践するため、人材育成に重点を置き、信頼される職員の育成を行います。

イ 応募団体の業務における港南地区センターの指定管理業務の位置づけ

港南地区センターは港南区における最初の地区センターで、昭和55年の開館以来広く皆様に親しまれ、幼児・小中学生から高齢者の方まで多くの方にご利用いただいています。私たちにとって港南地区センターは、指定管理者制度における施設管理のスタートとなった最重要施設であり、当団体運営上の中核施設と位置付けています。

私たちは、これまでの管理運営を通じて醸成してきた地域との絆、関係機関等とのつながりに加え、近隣施設の港南区民活動支援センター、さらには団体傘下10施設の総合力を発揮して、これまで以上に港南地区センターを活性化させて満足度の高い地域づくりに貢献したいと考えています。

第4期目については、港南地区センターが『地域をつなぎ、活力ある地域づくりに貢献するため、さまざまな地域主体が協働して満足度の高い地域社会を創るためのハブ(拠点)施設』となり、港南区の地区センター・コミュニティハウス等を活性化していく先駆けとなることを目指します。

ウ 応募団体が行った公の施設その他類似施設の管理運営に関する主な実績

当団体が毎年実施している『施設利用アンケート』及び自主事業参加者アンケートなどにより、利用者の皆から運営・設備・対応について大変満足であるとお声を頂いています。

様令和2年度利用者アンケート結果抜粋 (10施設平均)	
項目	「非常に良い」「良い」の割合
施設内の雰囲気	88%
施設内設備や備品	76%
職員・スタッフの対応	89%

現在管理運営している 施設種別	施設数
地区センター	3施設
コミュニティハウス	2施設
学校併設型コミュニティハウス	4施設
スポーツ会館	1施設
区民活動支援センター	1施設

(2) 港南地区センター管理運営業務の基本方針について

- ア 設置目的、区政運営上の位置付け
- イ 地域特性、地域ニーズ
- ウ 公の施設としての管理

ア 設置目的、区政運営上の位置付け

私たちは、港南地区センターについて、地域の皆さまの様々な『自主的な活動』『相互交流を深める場』と捉え、施設の設置目的を『地域コミュニティの活性化に寄与すること』と考えています。一方港南区は、『～愛あふれる♥ふるさと港南に～』のもと、地域の皆さまと協働でつくる『安全で誰でもが安心して元気に暮らせるまち』を区制運営の基本目標と掲げています。また、第4期地域福祉保健計画では、「一人ひとりがつながり、見守り・支えあえるまちをみんなで育てる」を目標に地域ごとの取組が進められています。

そこで、私たちは、港南地区センターを『地域をつなぎ、活力ある地域づくりに貢献するため、さまざまな地域主体が協働して満足度の高い地域社会を創るためのハブ(施設)』と位置付け、港南区の基本目標施策を踏まえた次の運営方針によって管理運営を行ってまいります。

—港南地区センターの運営方針—

- ◆安全で清潔な施設を、気持ちよく利用していただくことを心がけます。
- ◆やさしく、丁寧に、明るく応接します。
- ◆皆様のニーズをお聞きし、事業内容を魅力的にするとともに皆さまへいろいろな方式により適切に情報提供することを心がけます。
- ◆皆様からのご相談・ご要望を積極的にお受けし、皆さまのご意見が反映される公平・公正でオープンな運営を心がけます。
- ◆運営にあたり、効果的で効率的な経費執行を心がけます。

—港南区の基本目標施策—

1. 安全・安心のまちづくり
2. 見守り・支えあいのまちづくり
3. 誰もが元気で健やかに暮らせるまちづくり
4. 住み続けたいまちづくり

イ 地域特性、地域ニーズ

地域の自治会・町内会、地区社会福祉協議会、地域ケアプラザ等福祉施設、港南区民活動支援センター、区民文化センター、港南スポーツセンターや民間企業等と連携して、地域特性・地域ニーズを踏まえた施設運営を行います。

地域特性

- ◇港南区の行政機関が置かれているエリアで、昔からの居住者が多く高齢化が進んでいる。一方で新築マンションも増え、子育て中の新しい住民の増加が目立っている。
- ◇近隣の自治会や地域防災拠点が行う防災訓練に障害者や高齢者、子どもなども含んだ多数の方が参加する防災意識の高い地域である。
- ◇近くの小中学校の児童・生徒が数多く図書室、レクホールを利用している。また、古典文学を読む講座のシリーズは毎回満員になるなど文化・芸術への関心が高い。

地域のニーズ

- ◇子育て世代から高齢者まで、様々な趣味や習い事、ヨガ、ダンス、健康づくり体操などを自宅近くまたは、交通の便の良い所で行いたいというニーズが高い。
- ◇地域住民同士が気軽に利用できる機会づくりが求められている。また、巧妙化する犯罪や身近に迫る災害の被害者にならないように日頃から学び、備える機会の提供が求められている。
- ◇図書室の本の充実、新しい学びの機会の提供、趣味を同じくする人同士の交流の場が求められている。

ウ 公の施設としての管理

公務の代行者として法令を遵守し、高い倫理観をもって業務の運営に当たります。また、公平かつ公正な施設利用の確保、平等かつ公平な接遇の提供、人権の配慮、横浜市地区センター条例をはじめとする各種関係法令の遵守等を踏まえた施設管理を行います。

施設の利用許可

- ◇施設利用要綱を定めるとともに、ホームページ等各種の情報提供手段を通じて広く情報を提供します。
- ◇自主事業の発展グループについては、一定期間優先利用を認め、その育成と発展を図ります。
- ◇利用を拒むべき場合は、法令基準に基づき迅速かつ適正に対処します。

施設の貸出

- ◇令和2年度に導入したWEBによる予約と電話予約と並行してお客様に便利な部屋の貸出を行います。
- ◇WEB予約システムは、公平・公正が保たれるよう厳正に運用します。
- ◇当日に空室がある場合は、1時間単位で占用利用いただくなど弾力的な運用を行います。

利用者サービスの提供

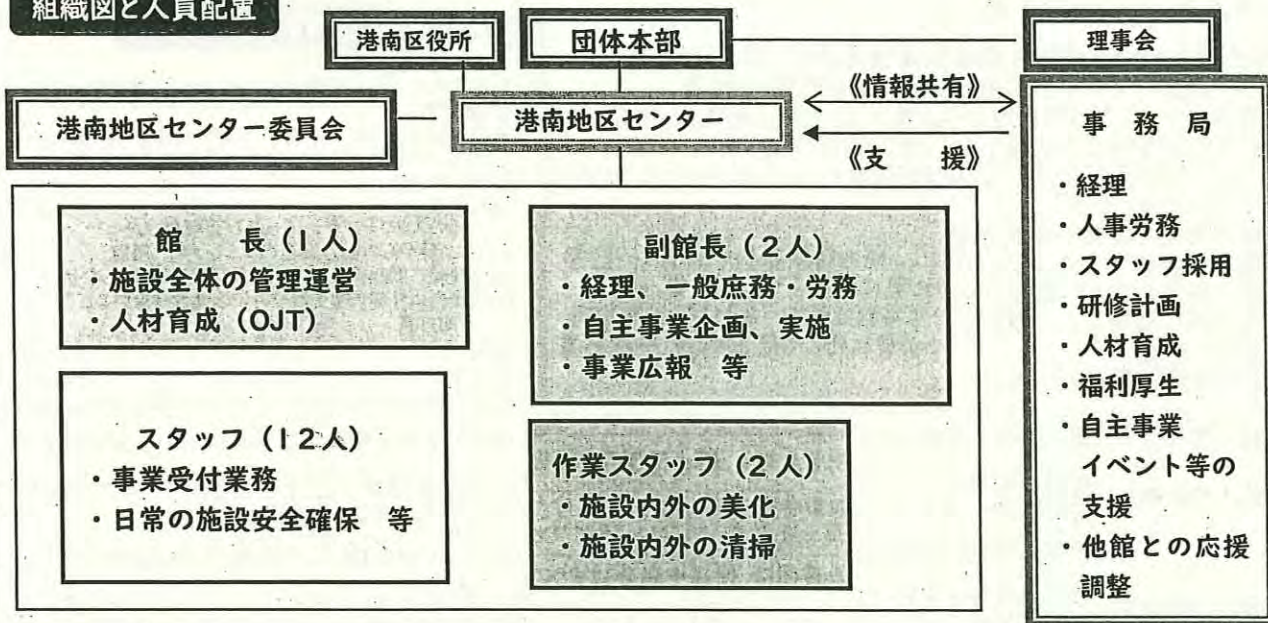
- ◇安全・安心な施設運営を行うため『日常点検マニュアル』『緊急時対応マニュアル』に基づく巡回点検及び緊急時対応を行います。
- ◇高齢者、障害者にも使いやすい『ユニバーサルサービス』を提供するため、対応マニュアルを作成し「定期的な訓練」を行います。
- ◇施設情報及び事業情報をホームページ、地区センターだより、掲示板、広報よこはま港南区版などに掲載して広く皆様にご案内します。
- ◇『ヨコハマ3R 夢プラン』に基づく省エネ、ごみの分別徹底、食品ロス削減を意識した運営を行います。

(3) 組織体制

ア 管理運営に必要な組織、人員体制

地域の皆さまに愛され、そして利用者が快適に、かつ安全、安心してご利用いただける施設運営を目指しています。そのため、ご利用者一人ひとりに対して『配慮が行き届く人員体制』を配置するとともに、団体本部の『強力な支援体制』を敷き、施設の管理運営を行います。

組織図と人員配置



特筆すべき人員配置と勤務体制

職種・勤務形態		勤務時間	業務分掌
館長 副館長	早番	8:45~16:45	事務総括・運営委員会等に関する事務・内外連絡調整・渉外業務
	遅番	13:15~21:15	経理、一般庶務・労務・自主事業企画、実施・事業広報、図書管理
スタッフ午前	隔週勤務	8:45~13:00	受付・案内・集計等簡易事務・図書業務・自主事業実施補助 警備な清掃・館内外整理整頓・館内装飾
スタッフ午後		12:45~17:00	
スタッフ夜間		16:45~21:00	
スタッフ作業	務	7:30~10:30	清掃・館内外整理整頓

- ◆館長及び副館長は、1か月単位の変形労働制を採用しており、イベントや自主事業に応じた勤務体制が可能です。
- ◆スタッフは午前・午後・夜間時間帯の1日3交替、各2名の配置とし各時間帯に引き継ぎ時間を設け情報共有を徹底します。またイベント開催時は増員配置し、利用者サービスに努めます。

職員の採用(採用の条件・必要な能力等)

--	--	--

(3) 組織体制

イ 個人情報保護等の体制・職員研修計画

イ 個人情報保護等の体制・職員研修計画

1 基本的な考え方

私たちは、指定管理業務を遂行するにあたっては、「個人情報保護法」「横浜市個人情報の保護に関する条例」及び条例施行規則等の個人情報に関する法令等を遵守するとともに、コンプライアンスを強く意識した管理運営を行います。なお、個人情報の利用は、取得目的の範囲内で、権限が与えられている者のみが、業務遂行上必要な範囲内での取り扱いを行うなど、細心かつ厳格な取り扱いを行います。

◎当団体作成の「個人情報保護管理規程」等の諸規則及びマニュアルに基づく個人情報保護の徹底

- ・当団体では、ご利用者様からお預かりした個人情報は、当団体の社会的責務との認識をもって個人情報保護体制を確立し、「個人情報保護方針」「個人情報取扱い10か条」を定め、適正な管理を行います。
- ・館長を個人情報管理責任者とし、個人情報取扱いの管理・監督個人情報の漏えい、紛失の防止等に取り組んでいきます。
- ・個人情報保護が、業務のなかで実践されているかどうかを定期的な業務監査によって確認し、必要に応じて是正処置、予防処置を講じます。

◎個人情報保護ルール

具体的な取り組み

- ①組織的対策
 - ・個人情報保護方針の掲示
 - ・申込書等への個人情報収集目的、目的外使用禁止等の明示
- ②人的対策
 - ・外部委託企業に対する「個人情報守秘義務契約」締結
 - ・FAX、メールの誤送信防止のため送信先のダブルチェック実施
- ③物理的対策
 - ・離席時のスクリーンセーバー及び盗難防止チェーンの取付け
 - ・パソコン等からの出力資料のシュレッダー処理
 - ・個人情報に関わる書類の施錠保管及び定期的な状況の確認
 - ・事務室内に外部の者をむやみに入室させないこと等
- ④技術的対策
 - ・ウイルス対策ソフトの導入等情報漏えいに対する技術的対策の実施
 - ・個人情報が含まれるデータファイルにパスワード設定等

個人情報収集	個人情報を提示した利用者に対し、個人情報の取り扱い範囲、目的を明確に明示し本人の了解を得ます。
個人情報取扱	情報の利用については収集時に承諾を得ておきます。また、個人を特定することが可能なデータの FAX 送付を禁止し、電子メール等を使用する場合は、添付ファイルに必ずパスワード設定をします。
個人情報保管	①個人情報が記載された書類は、使用中以外はすべてキャビネットに収納し、業務終了時は施錠します。
	②個人情報を含むパソコンのロック設定、パソコン内の個人情報ファイルへのパスワードを設定します。また、USB や CDR 等へのコピーや持出しを禁止し、使用中以外は鍵のかかるキャビネットに保管します。
	③所定の位置に保管するとともに、使用者を限定し、不用意に担当者以外が閲覧しないように管理します。
個人情報廃棄	①個人情報掲載の書類破棄時は取扱い担当者が必ずシュレッダー処理を行います。
	②個人情報のパソコンデータは担当者が完全に削除します。また使用不能となったパソコンは、ハードディスクを破壊し、完全にデータ消去を行います。

◎情報公開への対応

港南地区センターが保有する情報の開示請求に対しては、「横浜市指定管理者の情報公開に関する規程」及び団体独自の『情報公開規程』に則り、開示請求があった場合は速やかに公開を行うなど適切に対応します。

◎コンプライアンスの取り組み

当団体は、地域社会を構成する一員として法令を遵守した高い倫理観を持って活動を行っていく必要があると考えます。そのため、独自の「職員行動基準」を定めるとともに、理事会直結の「コンプライアンス委員会」を設置し、全職員に対して法令遵守を徹底しています。また、職員には「エシックスカード」(行動の判断基準が書かれたカード)の常時携帯を義務付け、職員・スタッフ一人ひとりがコンプライアンスを意識し、実践できる体制を取っています。

2 職員研修計画

PDCAサイクルによる継続的な施設改善、業務改善を行うこと、また利用者から信頼される職員を育成するため、定期的に研修を行います。

種類	内容等	回数
館長研修	経営管理、コンプライアンス、人権、健康経営、安全管理等	
新採用職員研修	団体の概要及び運営方針、職員の心構え、人権、個人情報保護等	
職員研修(館)	実務、防災防犯、人権、個人情報保護、救命救急、ユニバーサルサービス、PDCA等	
全体研修(全職員対象)	資質向上のため毎年テーマを変えた講座 H30『セルフケア呼吸体操講座』、R元『ラポート研修』	
健康講座(希望者)	職員の健康促進に向けた講座 R元『生活習慣病予防のための食生活・運動について』	
外部研修	公共建築物の保全に関する研修、業務IT化研修、港南区施設交流会 横浜市指定管理者による事例発表会、健康経営推進、ごみゼロ推進委員研修 ハラスメント防止研修、イベント企画講座、協働入門研修	
生涯学習 コーディネーター研修	中間支援組織としての機能強化のため、各館にコーディネーターを配置 (館長または副館長が兼務)(文部省認定通信教育)	

(3) 組織体制

ウ 緊急時の体制と対応計画

ウ 緊急時の体制と対応計画

私たちは、災害、事故等の発生時には『利用者の安全確保が何事にも優先する』という徹底した意識をもって、『安心・安全を最優先』にした組織体制と対応計画を策定し、緊急時の対応にあたります。

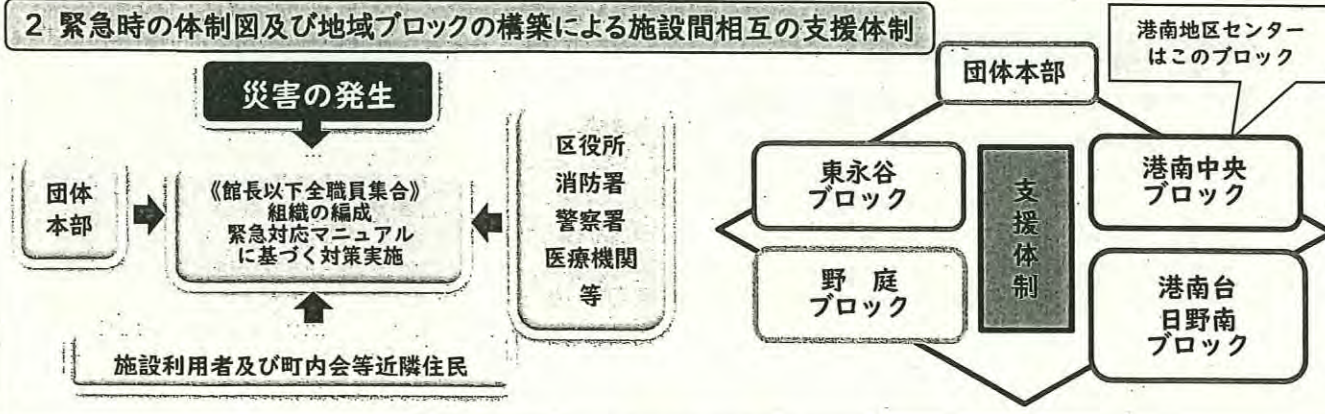
また、定期的な訓練等を関係機関、家庭防災員、自治会・町内会等地域と連携して行うことで、危機管理対応能力の向上に努めます。

なお、港南地区センターは、港南区と締結している『港南区臨時中央総合避難所としての施設利用の協力に関する協定』『災害時における救援物資、応急資材の集配拠点の使用に関する協力協定』及び『災害時等における施設利用の協力に関する協定』に基づき、災害発生時には防災計画に基づく各役割を担います。

1 危機管理対応の考え方と日常の取組み

犯罪防止	<p>《割れ窓理論に即した事故・犯罪の未然防止と地域と一体となった防犯力の向上》</p> <p>警察署、区役所との連携強化を図り、防犯指導を仰ぎます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■チェックリストに基づき、職員による定期的な館内外の確認巡回、ごみ置き場等の整理整頓 ■緊急通報システム設置(開館時)、警備会社へ機械警備委託(閉館時) ■防犯カメラの設置(1階) ■警察官巡回、子ども110番の家登録、防犯グッズ(催涙スプレー、サスマタ等)配備
防災・事故防止	<p>《防災計画、緊急時対応マニュアルに基づく対応》</p> <p>横浜市防災計画、港南区防災計画にある事業者の責務、役割を踏まえた行動をとるとともに発災時には、区災害対策本部の指示に従い迅速に対応します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■児童、高齢者をはじめ利用者の安全確保を最優先にした避難訓練の実施 ■一時的避難場所となることを想定した訓練実施 <p>※訓練時には、所轄消防署の隣席のもと訓練状況のチェックをしてもらいます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■自治会・町内会が行う地域防災訓練への職員参加、施設の役割確認 ■緊急時対応マニュアルの整備とマニュアルに基づく対応訓練実施 <p>〈マニュアルの内容〉関係部署への連絡網、緊急時の体制、館長・副館長・スタッフ等関係者の役割分担、地域防災拠点、いっとき避難場所、広域避難場所、避難経路等</p> <p>《自衛消防隊の編成及び消防訓練の実施》</p> <ul style="list-style-type: none"> ■自衛消防組織の設置 (館長:隊長、副館長:副隊長、スタッフ:通報連絡班・避難誘導班・消火班・救護班)と実施的訓練 <p>《事故やヒヤリ・ハット事例の共有による事故防止力の向上》</p> <ul style="list-style-type: none"> ■事故やヒヤリ・ハット事例発生時は、記録簿に残し『ミーティングで事例を報告』 ■団体に設置する『安全管理委員会』に以下の①～④を報告 ①内容の把握 ②原因究明と検討 ③対策の立案 ④必要に応じた安全管理マニュアルの改訂 ■『ヒヤリ・ハット事例集』として取りまとめ、団体全体の施設での再発防止に役立てます。 <p>《防災・事故防止等の発生に備える事前準備》</p> <ul style="list-style-type: none"> ■緊急連絡先(消防署、警察署、区役所(地域振興課、福祉保健センター)、警備会社、施設管理委託業者及び必要伝達事項の掲示 ■AED(自動体外式除細動器)の設置、取扱い訓練講習 ■医薬品の整備 ■緊急地震速報器の設置 ■掲出物の画鋏止めの禁止

2 緊急時の体制図及び地域ブロックの構築による施設間相互の支援体制



(4) 施設の運営計画

- ア 設置理念を実現する運営内容
- イ 利用促進策

ア 設置理念を実現する運営内容

地区センターは、地域の皆さまの様々な「自主的な活動の場」であり「相互交流を深める場」です。私たちは、地域の皆さまの交流活動に積極的にに関わり、満足度の高い地域づくりに貢献できる施設運営を行います。加えて、横浜市市民協働条例や絆・支え合い条例等の目的及び港南区の目標である『協働による地域づくり』の趣旨を踏まえ、地域協働活動を支援することで『協働型社会』の推進の一翼を担います。

主な連携先	具体的な取り組み(例示)
<ul style="list-style-type: none"> ・近隣の小・中学校 ・港南中央地域ケアプラザ ・地区連合自治会・町内会等 ・港南区民活動支援センター ・港南スポーツセンター ・地域子育て支援拠点 はっち、スポーツ推進委員、青少年指導員、保健活動推進員 ・港南区社会福祉協議会 ・社会福祉施設 ・その他公共機関 	<ul style="list-style-type: none"> ◆吹奏楽部やダンスチームの発表会開催、小学校の社会科見学受け入れなど ◆『介護予防体操教室』の共同実施など連携強化 ◆防災訓練の共同開催、高齢者昼食会での場所の提供など ◆地区センターのランチと位置づけ、相互の情報提供、イベントの共同開催などを行う ◆サークル発表会やスポーツ教室の共同開催など連携強化 ◆『港南区地域子育て支援拠点 はっち』協力のもと「コミュニティの場」提供、「青少年の居場所づくり」の観点から「青少年のスポーツ、音楽活動の場」の提供 ◆認知症サポーター講座の共同開催やボランティア講座などで連携 ◆当館ロビーで障害者施設「そよかぜの丘」「ジャンプ」による手作りパンの販売 ◆港南警察(防犯)、消防署(防災)、区役所との連携強化

■ 地域協働活動の支援

地域における様々な課題の解決や新しい取り組みの創発を支援するため、次の取り組みを行います。

「対話と創造の場」の提供

地域の様々な主体が交流し、連携が生まれる「対話と創造の場」を提供します。

地域活動団体に関する情報提供

地域の様々な主体の活動状況、各主体のニーズなどを地区センターから情報提供します。

地域協働に係る情報発信

「対話と創造の場」の開催状況、地域協働活動の具体例などを地区センターが広報します。

イ 利用促進策

利用者ニーズを把握し質の高いサービスを提供するため、自治会・町内会などと顔の見える関係を構築し、多種多様な事業を提供します。また、SNS などを活用した施設の PR、アウトリーチ活動による新規利用者の開拓、地域の多様な主体を巻き込んだイベントの開催などにより施設の利用促進を図ります。

これまでの利用実績の推移と今後の利用者目標数

平成 30 年度までは年間 95,000 人前後のご利用者数でしたが、コロナ感染症の影響で、令和元年度以後、利用者数が減少しました。今後は事業の PR、サービス向上、自主事業の充実、アウトリーチ活動等を通じて利用者数、施設稼働率の向上を図ります。

【H29~R2年度の利用者数推移】

年度	H2年度	H30年度	R 元年度	R2年度
利用者数	96,271 人	94,858 人	81,288 人	35,184 人

5年後目標利用者数:年間 104,000 人

【今後の利用者目標数とその考え方】

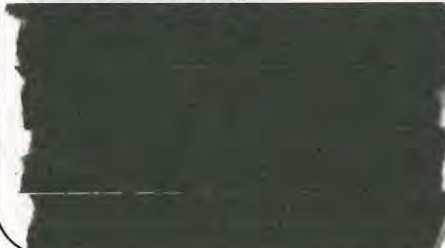
利用者数の増加目標は「平成30年度実績の約10%像」を設定しました。令和4年度からは SNS などを活用したサークルや個人利用者へのPR活動や自主事業の実施等を積極的に行います。

施設の積極的なPR活動等の取組

事業・行事・お知らせ・サークル紹介等を積極的にPRします。

- ◇HPの充実(各種イベント情報、各種サークル団体の紹介等)
- ◇SNS を活用して自主事業や地区センター行事を団体に PR
- ◇LINE 公式アカウントを活用して利用経験者に新規事業を PR
- ◇地区センターだより発行・チラシ等の掲示
- ◇地域自治会広報誌への掲載・自治会掲示板と自治会回覧板への掲示
- ◇アウトリーチ活動として幼稚園・小中学校等への訪問活動 等

利用促進の具体策



(4) 施設の運営計画

ウ 利用料金の設定について

「横浜市地区センター条例」に定められた利用料金設定を基準として運営していきます。各部屋の料金設定は次のとおり固定利用料金となっています。条例で定める金額の範囲内で地域の方々の活動拠点として気軽にご利用いただけるような料金設定となっているものと考えます。(4)施設の運営計画イの利用促進策に加えて、キャンペーン・期間割引の実施や利用促進に向けた設備の充実等により利用料金の収入増を図ります。

■利用料金

利用料金は、次のとおりですが、当日空きがある場合は利用者ニーズに対応して1時間単位で貸し出します。

部 屋	利用料金 (平日・日曜、祝日 午前・午後①)	利用料金 (日曜、祝日 午後②)	利用料金 (1時間での利用)
小会議室1	690円 / 3時間	460円 / 2時間	230円
小会議室2	450円 / 3時間	300円 / 2時間	150円
中会議室	1140円 / 3時間	760円 / 2時間	380円
工芸室	630円 / 3時間	420円 / 2時間	210円
音楽室	300円 / 3時間	200円 / 2時間	100円
料理室	520円 / 2時間		260円
和室14畳	540円 / 3時間	360円 / 2時間	180円
和室8畳	300円 / 3時間	200円 / 2時間	100円
レクホール	540円 / 3時間	360円 / 2時間	180円

■自主事業の発展グループ(新規サークル団体)への優遇

港南地区センター実施の自主事業参加者からサークル化された団体に対しては、一定期間(6カ月)施設の優先予約を認め、新規サークルが活動を続けられるような支援を行います。

(4) 施設の運営計画

- エ 利用者ニーズの把握と運営への反映
- オ 利用者サービス向上の取組
- カ ニーズ対応費の使途について

エ 利用者ニーズの把握と運営への反映

私たちは、お客様からのご意見・ご要望・苦情を「施設運営改善への最重要な提言」と捉え、迅速かつ誠実に対応します。また、自治会・町内会等のご意見、利用者アンケート、ご意見箱、ご利用者との日常会話など、様々な方法によってニーズを把握し、施設運営の改善につなげます。

(1) 積極的な利用者ニーズの収集・把握の方法

項目	情報の収集方法
利用者ニーズの調査	ご意見箱 / 利用者アンケート
各種会議	利用者会議 / センター委員会 (地域振興課にオブザーバー出席を依頼し区の方針等を伺う)
館長相談	随時受付
自主事業	参加者からのご意見 / 参加者アンケート

(2) 運営への反映方法

『PDCA マネジメント・システム』により、お客様から寄せられたご意見等を施設運営管理の中で活用していきます。

- ◇ 要望に対する対応結果は、ホームページ、館内掲示等により公表します。
 - ◇ 緊急性のあるものは迅速に対応し、必要に応じて区役所に相談します。
 - ◇ ルール変更が生じる場合は、十分な期間を設け周知します。
- (説明会開催・館内掲示・ホームページ・来館者への直接説明など)

オ 利用者サービス向上の取組

私たちは、サービス向上の目的は「施設価値の最大化」にあると考えます。施設価値の向上が「利用者数の増加」「稼働率の向上」につながると考え、以下の4点を重点に利用者サービスの向上に取り組みます。

1 新たなサービスの提供、サービスの拡充



2 快適な施設環境の提供

- ◆ ロビーコンサート等を開催してお客様に癒しの空間を提供します。
- ◆ 『よこはま緑の推進団体』に登録するなど市の緑化施策に積極的に協力します。また、季節の花植え、植栽管理など地域の方々や来館者の方々に四季折々の潤いを提供します。
- ◆ 日々の清掃、整理・整頓、施設外の定期清掃を継続し、施設内外の清潔さ、快適さを保ちます。

3 ユニバーサルサービスの提供

- ◆ 「人的サービス」「業務的サービス」「施設のサービス」の3つの視点から、高齢者や障害者などすべてのお客様に対して公平でより良いサービスの提供に努めます。「来てよかった」「また利用したい」と感じていただけるホスピタリティ溢れるユニバーサルサービスの提供を行います。

4 他施設情報の提供

- ◆ 傘下全施設の事業情報を当館で入手できるようにしています。また、類似の自主事業や自主活動グループについても傘下施設の情報をもとに紹介(紹介可能なグループに限る)、一度で情報収集ができるようにしています。

カ ニーズ対応費の使途について

利用料金収入予算の1/3

ニーズ対応費については、ご利用者のご要望・ご意見を踏まえたうえで施設・設備の「安全・安心」「施設環境の整備」「施設ご利用者の利便性向上」「新しいニーズに対応するための物品購入」などの観点から使途を決定します。

その執行については、センター委員会及び利用者会議で説明し、館内掲示等でも周知いたします。

(これまでの使途：音楽室電子ピアノ、料理室等物品、図書、プレイルームおもちゃ等)

(4) 施設の運営計画

キ 横浜市重要施策に対する取組

キ 横浜市重要施策に対する取組

横浜市の中期計画等を理解するとともに、SDGs未来都市・横浜の目標達成に貢献するよう地区センターコミュニティハウス・スポーツ会館の設置目的や使命を踏まえ積極的に取り組みます。

◆情報開示(積極的公開)・情報公開(公開請求)

◎ホームページにて公開 ◎どなたでも気軽に閲覧できるよう受付カウンターに設置・掲示(事業計画書・報告書、利用者会議実施報告書、利用者アンケート結果、お客様からの声、第三者評価受審結果等)
横浜市情報公開規程、団体の情報公開規程に基づき開示請求に対して迅速、適切に対応します。

◆人権尊重

施設利用における差別のない平等な対応、だれもが利用しやすい施設運営を行います。
◎どのような行為・出来事が人権侵害かを気づくこと、感性を磨くために研修を行います。
テーマは、『認知症サポート』『ハラスメント』『障害者差別解消法』『子どもの人権』『コロナ(疾病)差別』等

◆環境への配慮

『横浜 3R 夢プラン』に基づく環境にやさしい施設運営を行います。
◎ゴミの分別の徹底 ◎ペットボトルキャップ回収箱設置(世界のこどもへのワクチン寄付に貢献)
◎マイボトル推進運動 ◎トナー、プリンターインクカートリッジ回収箱設置
◎照明器具 LDE 化推進(令和3年度中100%達成)

◆市内中小企業優先発注

『横浜市中小企業振興基本条例』の主旨を踏まえ、修繕発注、物品調達は市内・区内中小企業を優先します。

◆障害者福祉政策

ユニバーサルサービスの精神で、誰でもが居心地の良い環境づくりを目指します。
◎積極的な声かけとお手伝い ◎車椅子の設置 ◎筆談用ボード設置
◎Web アクセシビリティ対応(「JISX8341-3-:201の適合レベル AA」準拠を達成しています。)

◆男女共同参画政策

当団体正規職員の60%は女性であり、11施設の内6施設の館長に就任しています。育児休暇制度、病気休暇制度、介護休暇制度、退職制度を整備し、長期雇用契約制度と合わせて、70歳まで働ける仕組みを構築しています。

◆健康経営

『健康経営宣言』し、『横浜健康経営認証』クラス AAA 認証事業所として更なる取組の充実を図ります。

◆子育て支援

時代を担う子どもたちが健やかに成長できる社会の実現に貢献します。
◎子育て世代の交流の場の提供、子育て情報の提供など子育て世代を支援します。
◎子育て家庭をあたかく見守り、応援する『子育て家庭応援事業「ハマハグ」』の協賛施設として登録します

◆読書活動推進(港南区読書活動推進目標)

港南図書館と連携し、区内の読書活動推進のための身近な図書館として貢献します。

◆スポーツ振興、健康づくり

『横浜市スポーツ振興計画』推進のため、あらゆる世代がいきいきとして生活を送るとともに地域住民の交流や心豊かに暮らせるよう自主活動の場としての機能を果たします。
横浜市スポーツ協会(港南スポーツセンター)と連携し、運動・健康に関する講座を企画・実施します。

(5) 自主事業計画

私たちは、地域住民の皆さまが自主事業への参加によって新しい目標や出会いの機会が生まれ、それを契機に新しいコミュニティ団体やサークルが誕生し、その結果として地域参加を通じて地域の活性化につながると考えます。そのことを踏まえて私たちは、地域ニーズに合致し、高品質かつ魅力ある多彩な自主事業を開催します。

■実施方針

◆地域課題やニーズを反映した事業	様々な方法により把握した地域のニーズや課題を踏まえて自主事業企画します。事業終了時には必ずアンケートを実施し、参加者のご意見等は次の事業企画に反映させます。
◆団体のネットワーク・ノウハウ・スキルを活かした事業	団体傘下全施設の自主事業情報データベースを有効に活用し、人気の事業や参加者の満足度が高かった事業を横展開し、質の高い事業を行います。
◆参加しやすい事業	気軽に「行ってみよう」と思える内容で、かつ低廉な参加費で事業を行います。また可能な限り「参加者が体験できる」「実際にやってみる」といった体験型の事業を行います。
◆地域人材を活用した事業	講師は積極的に地域の方や街のアドバイザー・街の先生等を活用し、地域の方の活躍の場を広げます。また地元企業や市内企業との協働事業による魅力ある事業を行います。
◆感染症などの流行に配慮した対応	アクションカメラを導入して講師の手元をスクリーンに映写するなど、受講者同士が密にならない配慮をします。またZoomなどを活用してオンライン講座を開催し、受講者数を制限せざるを得ない事態になっても学びの機会を確保します。

■目標値

コロナ禍で激減した利用者数をコロナ前の水準に回復させ、さらに多くの皆様にご参加いただけるよう、質の高い魅力ある講座を開催します。なお、4期目の目標値を下表のように設定いたします。

自主事業の種類	3期目の平均値 (H28~R1年度)	4期目の目標値	備考
イベント数	3回/年	3~4回/年	落語会、映画鑑賞会、パブリックビューイング、等
自主事業講座数	40講座/年	講座/年	3期目の実績値の10%超の講座数増
講座延参加者数	2,200人/年	2,400人/年	3期目の実績値の10%超の参加者数増
新規サークル数	3サークル/年	4サークル/年	3期目の実績の1サークル増

■地域の多様な主体を巻き込んだイベントの開催

- ◆ 近隣自治会・町内会との協働及び協賛民間企業や地域ケアプラザ等と連携して、『港南地区センターまつり』を開催し、地域ネットワークの形成及び地域の盛り上げと新規利用者の掘り起こしにつなげます。
- ◆ 「FIFA ワールドカップ」などの大規模スポーツ祭典でパブリックビューイングを開催します。
- ◆ 地域子育て支援拠点「はっち」、地域の子ども会等と連携して、子育て応援に向けた講座を開催し、子育て中の親同士や子育て世代の方と地域住民とのふれあいや交流を促進します。
- ◆ 民間企業や区役所、警察署などの協力を得て、健康促進、防犯防災のための学習会などを開催します。地域住民の安心安全を守り、長く快適に住み続けられるまちづくりを目指します。

■主要な企画とその概要

次の4テーマに沿った計画とします。

主要なテーマ	地域のニーズ等	具体的な自主事業内容
学び・伝える	住民の学習意欲が高いため、内容も多様な分野の講座が求められている。また、講座に参加するだけでなく、学習により得たものを次の世代に伝えていきたいという思いを持っている。	「着物リメイク」 「歴史文学散歩」 「大人の習い事・古典を読む」等
つながる・楽しむ	高齢者世帯の多い地域であるが子育て世代の住民も多く、世代を超えた住民の交流や、気軽に交流できる機会の充実が求められている。また、伝統芸能やクラシック音楽やJAZZなどのコンサート等の文化事業を気軽に楽しめる場が求められている。	「落語独演会」 「地区センターまつり」 「クリスマスコンサート」 「FIFA パブリックビューイング」等
発見・体験	近隣には子育て世代も多く、好奇心旺盛な子ども達の放課後や休日を利用した学びや経験の機会が必要とされている。安価で気軽な、子育て世代が無理なく参加でき、親どうしの情報交換の場になる場が必要とされている。	「夏休み港南子ども教室」 「ママとベビーのカンガルーヨガ」 「港南ハロウィンパーティ」 「子どもヒップホップダンス」等
学ぶ・備える	長寿化社会を迎え、心身の健康を維持し、安心安全に暮らせる町づくりの必要性が高まっている。身近な場所で、いざという時のために学び備える場が求められている。	「イキイキ脳活健康体操」 「くらしの中の防犯のはなし」 「災害時に役立つLINE活用術」等

(6) 施設及び設備の維持管理計画

私たちは、日常の美化に積極的に取り組むことで、「隅々まで配慮の行き届いた」施設の維持管理を行います。また、「横浜市公共建築物マネジメントの考え方」に基づきプリメンテナンス(予防保全)に心がけるとともに、状態監視保全を活用した保守・点検データベースを構築し、施設の長寿命化につながる維持管理を行います。

【プリメンテナンスによる保全】

- ・施設の長寿命化に資するため、修繕計画を基にした日常・定期点検チェックリストを作成し、施設異常の早期発見・早期修繕を行い、予防保全の徹底を図ります。
- ・施設機能の劣化状況・修繕履歴等の情報は、データベース化し、設備・機器等の修繕時期や内容の見直しなどに活かすとともに計画的な設備点検や部品交換などに反映させます。これらの情報を区役所と共有することにより、将来的的確な修繕予算の確保に役立ちます。

1 建物・設備等の保守管理・修繕計画・清掃計画

厳密な管理で事故防止、安全を確保します。

保守点検	<p>外壁、廊下、階段などの経年劣化等に対して、修繕工事を適切に行えるよう計画的、定期的な保守点検を行います。なお、団体一括委託により委託費の軽減を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■定期点検・保守<消防法、建築基準法等>・・・専門業者に委託(建基法12条2項点検は市で実施) ■「安全点検マニュアル」に基づく運転監視、巡回点検・・・職員による実施 ■台風、大雨前後の点検・・・職員による点検 ■突発的故障・・・職員の連絡による保守委託業者による即時対応
	<p>施設の保全・故障への取組</p> <p>点検等による不具合が見つかった場合⇒業務日誌に記載⇒職員間の情報共有⇒以下の対応(*)</p> <ul style="list-style-type: none"> * 緊急を要する場合⇒使用禁止等の処置、速やかに専門業者へ依頼 * 緊急を要しない場合⇒施設改良改修の計画化、法定点検、機能維持点検等に活用
修繕計画	<ul style="list-style-type: none"> ■使用上危険度の高いところや利用上支障になる部分は修繕工事に必要な費用を把握し、計画的な修繕を実施 ■玄関自動扉等の部品は、各部位ごとに修繕周期、工事金額等を把握して計画的な修繕計画に反映 ■修繕は、可能な限り単独の工事ではなく修繕周期の近い複数の工事をまとめて同時期に実施し、仮設費用や人件費、経費などを節約 ■小破修繕については、職員が迅速に対応し、利用者の安全を確保します。
日常清掃	<ul style="list-style-type: none"> ■「清掃チェック項目」毎の清掃(館内、敷地内、隣接地)・・・作業スタッフにより毎日実施 ■定期清掃・・・専門業者に委託

2 外構植栽等管理計画

綺麗で潤いのある空間を創り出します。

剪定・草刈

- 軽微なもの・・・作業スタッフにより適宜実施
- 高所の剪定、草刈・・・委託業者により実施(2回/年)

植栽・花飾

- 季節感を感じられる植栽、館内・洗面台などの花飾りを実施

3 『自分たちの施設』という意識を持っていただくためのご利用者への働きかけについて

- トイレの使用など施設美化への協力について
- 空き缶、ペットボトル、ごみ等の持ち帰りについて
- こまめな消灯のお願いや過度な冷暖房の使用抑制による節電及び節水について

声掛けやポスター等を活用して働きかけを行います

みんなと一緒に
取り組もう!

(7) 収支計画(収入計画)

ア 収入計画の考え方について

イ 増収策について(※利用料金収入は、地区センターのみ該当)

ア 収入計画の考え方について

多くの利用者にご利用いただくことによる利用料金の収入増と、ご利用者が求めるサービス提供に伴う収入増の2点を基本としています。具体的には、①現施設利用者の継続的な施設利用、②自主事業のサークル化に伴う新規団体の施設利用、③コンスタントな施設利用(空き部屋・空き時間の減少等)、④地域の多様な主体の活動拠点としての施設利用、⑤利用者サービス提供に伴う収入増などです。私たちは、地域の多様な主体を巻き込んだイベントの開催などによって施設・地域を活性化することで利用者を増やし、結果としての収入増を目指します。

■収入計画は、次の4つの視点から構成しています。

指定管理料	効率的・効果的な運営を行いつつ、施設の長寿命化に資する維持管理を行うなど将来コストの削減も踏まえた経費の節減に努力します。
利用料金収入	年度ごとに目標額を設定し、利用のPRを強化するなど収入増加に取り組みます。
自主事業収入	『学び・伝える』『つながる・楽しむ』『発見・体験』『学ぶ・備える』をコンセプトに企画する講座に係る参加費。 多くの参加を得られるよう多彩かつ魅力的な講座を企画します。
雑収入	

イ 増収策について

利用料金収入

利用料金収入については、施設の稼働率アップによる収入増を目指します。目標は稼働率を毎年1%ずつ上昇させることで、令和8年度の利用料金収入を3,656千円とします。

《第4期の稼働率目標と利用料金収入見込み》

	H30	R1	R2	R3 (予算)	R4	R5	R6	R7	R8
稼働率(%)	58.1	57.7	43.0	46.5	58.1	59.1	60.1	61.1	62.1
利用料金(千円)	3,421	3,132	2,193	2,800	3,421	3,480	3,539	3,598	3,656

自主事業収入

自主事業企画については、次の4つの手法を活かして、より地域住民のニーズに応えられるような高品質かつ魅力ある多彩な自主事業を展開します。私たちは、自主事業は、多くの参加者に港南地区センターをご利用していただく、あるいは知ってもらうための事業と位置付け、一人あたりの参加料金のアップによる収入増よりはむしろ、事業参加者数の増加を生みだし、結果として自主事業収入の増加につなげることを目的として実施します。

- ◎地域ニーズを踏まえた企画
- ◎アウトリーチの積極的な展開
- ◎民間企業等との連携による多様な企画
- ◎企業・教育機関など地域の多様な主体を巻き込んだイベント・祭典等の企画

雑収入

(7) 収支計画(支出計画)

ウ 支出計画の考え方について

ウ 支出計画の考え方について

私たちは、施設の管理運営に際して、誰もが同じ水準で業務執行ができるよう「各種マニュアルに基づく業務運営の効率化」を徹底し、「ムリ・ムラ・ムダ」のない施設運営を行い、結果として経費の削減につなげます。また、消耗品や光熱水費については、PDCA サイクルを徹底して活用し、スタッフ一人ひとりが経費削減意識を持ちながら業務に当たります。加えて、当施設のスタッフ全員が参加するミーティングを定期的開催し、経費削減に向けた創意工夫を日常的に実践していきます。

しかし、削減に目を向けすぎて、施設利用上の安全性低下やサービス低下を招くことのないよう利用者の安全を最重点においた経費配分を考え、運営して参ります。修繕については、今後増加していくことが予測されますが、プリメンテナンス(予防保全)の考え方に基づき、「定期的・計画的な補修」を実施し、ライフサイクルコストの最小化を目指し、日常の施設点検や専門業者による月次点検による指摘事項の中から、緊急性等踏まえてリストアップし、計画的に実施します。

団体としての対応

毎月次報告及び四半期での予実(予算・実績)管理の実施

年度予算と齟齬が発生しないように、毎月の事業報告とともに、四半期ごとの「予算・実績管理」を義務付け、適正な執行管理に努めます。なお、事務局と施設のコミュニケーションをこれまで以上に活性化するとともに、経費削減につながるよう、事務局のバックアップ体制を強化します。

団体内全施設のスケールメリットを活かしたコスト削減

定期の点検・保守業務、定期清掃業務及びパソコンや災害時の備蓄品等備品・消耗品の購入については、団体で一括契約を行うなどスケールメリットを活かしたコスト削減を行います。

港南地区センターとしての対応

水道光熱費のコスト削減

施設職員・全スタッフに省エネ意識を徹底させるとともに、利用者に対して省エネを呼びかけ、相互協力のもとコストの削減に取り組めます。

《電気料金の低減》

- 省エネ法に基づく『管理標準』を作成し節減を徹底します。
- 館内照明のLED化(令和2年度で100%達成)により省エネに貢献します。
- 全時間帯の不使用箇所照明のON/OFF設定に心掛けます。
- 利用死角となっている箇所の蛍光灯の間引きを行います。
- 各部屋の冷暖房機器の温度設定にご協力いただくため、室内温度計を設置します。
- 扇風機を活用し部屋の換気を徹底するとともに空調機を効率的に運転します。
- 利用者の必要性を考慮しながら、エレベーターの利用を制限します。
- 時間帯や天候による照度の差異に注意をはらった照明器具のこまめな調整を行います。

《水道料金の低減》

- こまめに漏水チェックを行い、トイレの『流水音発生器』の設置、植栽への水撒き用の散水栓には節水コマを使用するなど、水道使用量の削減に努めていますが、一層のコスト削減、省資源化意識の向上及びその実践に努めてまいります。

事務費のコスト削減

消耗品の在庫管理を徹底し、無駄のない計画購入により、コスト削減を行います。

- まとめ買いによるコスト削減を図ります。
- 両面印刷や裏紙使用を徹底します。
- 極力PCメールを利用するなど、ペーパーレス化による消耗品費や郵送費の節減を行います。

保守委託管理費のコスト削減

日常の点検を徹底し、常に正常稼働に意識を向け、少しの異常をも見逃さないチェック体制のもと軽度な段階での修繕等を行い、施設維持費の将来コストの削減につなげます。また小破修繕や植栽管理など職員でできるものについては、積極的に自分達で行うようにします。

(8) 新型コロナウイルス感染症等に係る対応	
<p>新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、施設の臨時休館や3密回避のための利用制限などこれまでにない対応を求められる中、利用者及び職員の安全と健康を守るため、万全の取組を進めてきました。終息の見通しが立つまでは、利用者の協力を頂きながら最新の知見に基づき徹底した対応を続けます。</p>	
◎具体的な感染防止対策	
○対応マニュアル作成	行政機関からの情報に基づき作成、職員ミーティング等で周知徹底
○広報・啓発	館内掲示等で随時情報提供
○施設の消毒清掃	職員による部屋利用前後の消毒・清掃の徹底、ドアノブ・手摺の消毒
○換気の徹底	原則窓は開放、悪天候で解放できない場合は定期的(30分毎)に換気
○物品類の消毒	貸出物品の制限、使用後の消毒・スリッパの消毒
○利用者の検温等	自動手指消毒器(検温機能付き)及び据置型サーモグラフィーの設置 マスクの着用確認(非着用者は原則入館禁止)の徹底
○横浜市緊急雇用創出事業 スタッフの雇用	令和2年11月～令和3年2月 令和3年4月～令和4年
○必要次第の整備・備蓄	消毒液、スプレー、マスク、フェイスシールド、使い捨て手袋、石鹸 簡易アクリルボード等を整備・備蓄
○職員の感染予防	感染症に関する情報提供(市HP、健保たより、事務局長通信など) 窓口をアクリル板、ビニールシート等で覆い飛沫感染を防止 臨時休館中のテレワーク(ホームワーク)の導入 陽性者・濃厚接触者に該当した場合に取るべき行動を徹底 休憩室等で多数同時の使用を禁止 ワクチン予防接種の勧奨(毎年インフルエンザ接種の勧奨を実施) 感染症(インフルエンザ・ノロウイルス含む)予防接種の実施
◎他施設等での感染防止対策	
当団体では、管理施設の感染対策レベルを上げるため、常に情報交換しています。有効な対策や物品の情報があれば、全館一斉で取り入れます。	
◎自主事業開催の工夫	
アクションカメラを活用し、講師の手元等モニターで写すことにより、講師と受講者が近接する場面を回避します。 Zoomを活用した講座等も企画します。 高齢者向けのスマホ活用講座を継続的に開催します。	
◎料金収入減に対する対策	
事業費や事務費の執行を節約します。 令和3年度は収入減を想定した予算編成(収支均衡)としました。	
◎感染防止の観点を踏まえた予約受付の提案	
○地区センターでは、WEB予約システムが稼働していること及び空き枠予約も電話のみの受付とするなど、来館しなくても部屋の予約ができます。	
○コミュニティハウス及びスポーツ会館では、すべての予約を電話受付としています。	
◎新たな取組	
○コミュニティハウスへWEB予約システムを導入します。	
○各館の『文化祭・まつり』が開催できない場合は、ホームページ上でバーチャル文化祭を開催します。	
○各利用団体がオンラインでグループ活動等が行えるようZoom活用講座を企画します。	

横浜市港南地区センター自主事業計画書(1)

団体名 一般社団法人こうなん区民利用施設協会

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
さわやかな初夏の味 夏ミカンのママレード作り	一般	28,000	4,000	24,000	9,000	16,000	3,000
	16人						
	1,500円						
かわら版で読み解く 江戸の世相	一般	60,000	0	60,000	36,000	11,000	13,000
	20人						
	3,000円						
音楽で楽しく! イキイキ脳活健康体操 ①②③④⑤⑥	一般	66,000	6,000	60,000	66,000	0	0
	20人×6						
	500円						
親子の読み聞かせ広場 【子育て支援推進事業】 【港南区街のアドバイザー】	未就学児親子	65,000	65,000	0	60,000	0	5,000
	6組						
	無料						
みんなで歌っちゃおう! こどもの日コンサート	2才以上	26,000	11,000	15,000	6,000	10,000	10,000
	50名						
	300円						
庭師の技を伝授 庭造りのための剪定 ①春・②秋	一般	52,000	16,000	36,000	36,000	10,000	6,000
	12人×2						
	1,500円						
着物リメイク ①ロングブラウス ②ポシェット	一般	80,000	0	80,000	72,000	8,000	0
	16人×2						
	2500円						
歴史文学散歩 ①春 ②秋	一般	28,000	13,000	15,000	18,000	0	10,000
	15人×2						
	500円						
金沢ぶらり散歩 ①春 ②冬	一般	27,000	7,000	20,000	20,000	1,000	6,000
	20人×2						
	500円						
大雨、台風にならなくて 避難所と避難生活の話 【防災力強化推進事業】 【港南区役所協働事業】	一般	0	0	0	0	0	0
	16人						
	無料						
桂歌助独演会 落語に親しむ	一般	50,000	25,000	25,000	30,000	0	20,000
	50人						
	500円						
スマホ講座 災害時に役立つLINE活用術 【防災力強化推進事業】 【港南区街のアドバイザー】	一般	30,000	0	30,000	18,000	6,000	6,000
	20人						
	1,500円						
星に願いを 七夕まつり	限定なし	1,000	1,000	0	0	1,000	0
	制限なし						
	無料						

横浜市港南地区センター自主事業計画書(2)

団体名 一般社団法人こうなん区民利用施設協会

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
セタロビーコンサート	限定なし	5,000	5,000	0	0	0	5,000
	制限なし						
	無料						
夏休み港南子ども教室(第1弾) 「食べられないけど美味しそう? 本物そっくりスイーツ作り」	小学生	14,000	6,000	8,000	6,000	5,000	3,000
	16人						
	500円						
夏休み港南子ども教室(第2弾) 「ポーセラーツで私だけの茶碗作り」	小学生親子	19,000	9,000	10,000	6,000	10,000	3,000
	10組						
	1000円						
夏休み港南子ども教室(第3弾) 「手作り電気自動車でカーレース」	小学生	15,000	10,000	5,000	0	10,000	5,000
	10人						
	500円						
夏休み港南子ども教室(第4弾) 「親子クッキング!夏休みの昼ごはん」 【企業協力事業】	小学生親子	13,000	1,000	12,000	0	10,000	3,000
	8組						
	1000円						
夏休み港南子ども教室(第5弾) 「貝殻やシーグラスで 夏のフォトフレームを作ろう」	小学生親子	14,000	8,000	6,000	6,000	5,000	3,000
	12組						
	500円						
キッチンで世界旅行 フィリピン料理	一般	32,000	8,000	24,000	9,000	20,000	3,000
	16人						
	1500円						
ご近所の映画館① ファミリーで映画を楽しもう	3才以上	37,000	37,000	0	0	0	37,000
	50人						
	無料						
ご近所の映画館② 名作を味わう	中学生以上	35,000	35,000	0	0	0	35,000
	50人						
	無料						
英語で話すと楽しいね 英会話 for KIDS	小学生	33,000	8,000	25,000	30,000	0	3,000
	10人						
	2,500円						
ママとベビーの カンガルーヨガ①②③ 【子育て支援推進事業】 【港南区街のアドバイザー】	4ヶ月~2才親子	18,000	18,000	0	18,000	0	0
	6組						
	無料						
港南カラオケ歌合戦	一般	10,000	0	10,000	0	0	10,000
	20人						
	500円						
Trick or treat? 港南ハロウィンパーティ	3才~小学生親子	16,000	11,000	5,000	6,000	0	10,000
	10組						
	500円						
人生100年時代 自分の体年齢を知ろう! 【港南中央地域ケアプラザ共催事業】	一般	10,000	10,000	0	0	0	10,000
	20人						
	無料						

横浜市港南地区センター自主事業計画書(3)

団体名 一般社団法人こうなん区民利用施設協会

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
暮らしを彩るリースづくり クリスマスとお正月	一般	29,000	5,000	24,000	6,000	20,000	3,000
	16人						
	1,500円						
『発展する横浜を探る』 【団体全体事業】	一般	団体負担					
	総数40人						
	無料						
クリスマス ファミリーコンサート 【港南区民文化センター共催事業】	一般	35,000	10,000	25,000	20,000	5,000	10,000
	50人						
	500円						
クリスマスツリー点灯式と ロビーコンサート 【港南区街のアドバイザー】	限定なし	24,000	24,000	0	24,000	0	0
	制限なし						
	無料						
2022FIFAワールドカップ パブリックビューイング サムライブルーを応援しよう!	18才以上	200,000	200,000	0	0	0	200,000
	50名						
	無料						
夢に向かって! がんばれ受験生	限定なし	10,000	10,000	0	0	0	10,000
	制限なし						
	無料						
パソコン教室 オンラインで開催するサークル活動 【港南区街のアドバイザー】	一般	30,000	0	30,000	18,000	7,000	5,000
	20人						
	1500						
かっこよく踊っちゃおう! こどもヒップホップダンス 【港南区街のアドバイザー】	年中～小学3年	45,000	0	45,000	36,000	0	9,000
	15人						
	3,000円						
港南スポーツセンター出張講座 こども体操教室 【港南スポーツセンター共催事業】	3～5才幼児	80,000	0	80,000	80,000	0	0
	20人						
	4,000円						
大人の習い事 古典を読む	一般	50,000	0	50,000	36,000	11,000	3,000
	20人						
	2,500円						
歌声広場 あの名曲を歌いましょう	60才以上	60,000	0	60,000	54,000	3,000	3,000
	30人						
	2,000円						
今日から我が家の味 「手作り味噌」	一般	47,000	31,000	16,000	9,000	35,000	3,000
	16人						
	1,000円						
教えて!おまわりさん くらしの中の防犯のはなし 【港南警察署協働事業】	一般	3,000	3,000	0	0	0	3,000
	16人						
	無料						
港南区「街のアドバイザー」 体験講座 【港南区民活動支援センター共催事業】	一般	経費は港南区民活動支援センターが負担					
	20人						
	未定						

横浜市港南地区センター自主事業別計画書(単表)(1)

団体名 一般社団法人こうなん区民利用施設協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
さわやかな初夏の味 夏ミカンの ママレード作り	コロナ禍で開催を見合わせていた人気講座、手作りママレードを復活させます。 地域で採れた無農薬の夏ミカンを使い、無添加で安心安全なママレードを作ります。地元の和菓子屋さんを講師に迎え、わが家の味のママレードを作り、自分で作る喜びを体験します。	4月 (1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
「かわら版で読み解く 江戸の世相」	初めて古文書に触れる方にも分かりやすく理解できるように古文書の基礎知識を学びます。 今回の題材は、時代劇によく登場するお馴染みの「読売」ですが、その実像、果たしていた役割、そしてそこから見えてくる江戸の世相を古文書から読み解きます。一般にもっている江戸時代のイメージが大きく変わるかもしれません。	4~6月 (6回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
音楽で楽しく! イキイキ脳活健康体操 ①②③④⑤⑥	人生100年時代を幸せに生き抜くには健康な体と頭が不可欠です。この講座では、企業の協力のもと厚生労働省が定める「総合的な生活機能向上」の柱となる3つの機能(運動・口腔・認知)を維持・向上しながら、地域コミュニティの交流と活性化をはかります。参加しやすい1回毎の講座にしました。	4月~6月 10月~12月 (月1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
親子の 読み聞かせ広場 【子育て支援推進事業】	8月と12月を除く毎月、読み聞かせと手遊びの会を開催します。集団生活が始まる前の幼児にとっての貴重な経験の場を提供します。また、保護者にとって孤独になりがちな育児の時間を仲間と共有することで、楽しい時間を過ごすことができます。 【子育て支援推進事業・港南区街のアドバイザー】	4~3月 (10回)

横浜市港南地区センター自主事業別計画書(単表)(2)

団体名 一般社団法人こうなん区民利用施設協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
みんなで 歌っちゃおう! こどもの日コンサート	こどもだけでなく、家族みんなで楽しめるアニメソングや童謡などを集めたコンサートを開きます。ゴールデンウィークを遠出せず近くの地区センターでお楽しみいただき、日常的に地区センターに足を運んでいただくきっかけを作ります。	5月 (1回)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
庭師の技を伝授 庭造りのための剪定 ①春・②秋	各3回隔週で学ぶ剪定講座です。 プロの庭師がハサミの種類や使い方から始まり、掃除のためではない庭造りのための剪定を基礎から教えます。春は植物が成長する時。間違った剪定は樹木の勢いをそいでしまいます。秋は冬にむかって植物は休眠体制に入りますので次の春に備え樹形を整えることが重要です。それぞれの時期の正しい剪定を学びます。	5月 9月 (各3回)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
着物リメイク ①ロングブラウス ②ポシェット	箆笥に眠っている着物を様々なものにアレンジ、リメイクしてオリジナル作品を制作します。 思い出の詰まった着物を現代の日常生活にも活用できるよう、オンリーワンの作品に仕上げます。 伝統衣装「着物」で作った素敵な和柄の小物や洋服は、生活に彩りをそえてくれるでしょう。	5~6月 10~11月 (各4回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
歴史文学散歩 ①春 ②秋	歴史学者の解説を聴きながらウォーキングも楽しめるリピーターの多い講座です。 歴史や史跡に触れながら、本に載っていない裏話や詳しい説明を聴き、今に至る歴史の不思議を知ることができる内容です。 参加者にとって無理のない半日コースで健康増進にも一役買っています。	5月 11月 (各1回)

横浜市港南地区センター自主事業別計画書(単表)(3)

団体名 一般社団法人こうなん区民利用施設協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
金沢ぶらり散歩 ①春 ②冬	横浜金沢の名所旧跡をめぐる半日ウォーキング・コースです。金沢は背後に円海山や北鎌倉近郊緑地、前面に海が広がる光明るく爽やかな魅力があり、中世の歴史に深く関わりのある街でもあります。見どころ満載な金沢を無理なく楽しくめぐることによって心身の健康増進につなげます。	5月 2月 (各1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
大雨、台風にそなえて 避難所と 避難生活の話 【港南区役所協働事業】	港南地区センターは台風や大雨の際、避難場所として使われることが想定されています。近年は各地で水害が多く発生し、この地区も水害の危険と無縁ではありません。イザという時のために避難情報の入手のしかたや、避難時の注意点、避難生活の必要物資や、日頃心掛けておきたいポイントを学びます。	6月 (1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
桂歌助独演会 落語に親しむ	デジタルな今の世の中に、伝統芸能「落語」が今また人気です。本物の噺家の「落語」を聴いて、笑って、日頃の憂さを晴らしてもらいます。桂歌丸一門から地元噺家の桂歌助師匠をお招きします。 港南区、港南地区センターで積極的な地域活動に携わる桂歌助師匠の高座をお楽しみいただきます。	6月 (1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
スマホ講座 災害時に役立つ LINE活用術 【防災力強化推進事業】	情報化時代の今、スマホは私たちの生活に欠かせない物になりました。しかし持っているもののどのようによ活用すれば良いのか判らず、困っているシニア世代は多くいます。まずは身近なLINEの使い方を学び、いざという時の情報収集や大切な人との連絡や安否確認に役立てます。	6月 (3回)

横浜市港南地区センター自主事業別計画書(単表)(4)

団体名 一般社団法人こうなん区民利用施設協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
星に願いを 七夕まつり	一年に一度、天の川をはさむおとぎ話に願いを込めて老若男女誰もが童心にかえって短冊に願い事を書きます。 事業終了後は短冊を神社に奉納します。港南地区センターは皆様の願いを実現できる施設でありたいと思っています。	7月 (1週間)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
七夕ロビーコンサート	港南地区センターは音楽活動を楽しんでいる団体がたくさんあります。それらの団体の協力を得て、七夕にちなんだ曲をあつめてロビーコンサートを開きます。願いをこめた短冊を笹に飾ったら、素敵な音楽によって、みんなの願いが天に届くように。	7月 (1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
夏休み 港南子ども教室 (第1弾) 「食べられないけど 美味しそう? 本物そっくりスイーツ作り」	夏休み子ども向け企画です。 子どもに人気のスクイズを作ります。ぎゅっと握った感触、本物そっくりの見かけなど子どもの心をとらえつつ、材料の安全性とガイドラインに沿って簡単にできる基本的な作り方を体験学習してもらいます。	7月 (1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
夏休み 港南子ども教室 (第2弾) 「ポーセラーツで 私だけの茶碗作り」	夏休み子ども向け企画です。 ポーセラーツとは、白磁器に転写紙などを使って自分好みのオリジナル食器が作れるハンドクラフトアートです。白磁にシール感覚で使用できる様々な柄の転写紙を好みに合わせて貼るだけで、手軽にオリジナルの作品を作ることができます。工芸室の電気炉を使って高温で仕上げます。	7月 (1回)

横浜市港南地区センター自主事業別計画書(単表)(5)

団体名 一般社団法人こうなん区民利用施設協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
夏休み 港南子ども教室 (第3弾) 「手作り電気自動車 でカーレース」	夏休み子ども向け企画です。 コンデンサとLEDを使って電気自動車が蓄電できる仕組みを学びます。最後は手作りレーシングカーを使ってカーレースをします。電気の性質を知り、製作する喜びを味わい、手作りしたものを活用する楽しさを体験してもらいます。	7月 (1回)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
夏休み 港南子ども教室 (第4弾) 「親子クッキング! 夏休みの昼ごはん」 【企業協力事業】	夏休み子ども向け企画です。 企業の社会貢献活動支援の協力を得て、親子で「食育を考える」企画にします。乳製品を取り入れて栄養満点で簡単な、夏休みのお昼ご飯にぴったりのメニューを作ります。作って味わう喜びを経験し、食についての理解を深めます。	7月 (1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
夏休み 港南子ども教室 (第5弾) 「貝殻やシーグラスで 夏のフォトフレーム を作ろう」	夏休み子ども向け企画です。 海で拾った貝殻や砂浜で見つけた美しい漂着物を使ってオリジナルのフォトフレームを作ります。楽しい夏の思い出を形に残すことができます。	8月 (1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
キッチンで 世界旅行 フィリピン料理	コロナ禍でやむなく開催を見合わせていた人気の世界の家庭料理を学ぶシリーズを復活させます。 フィリピン料理をネイティブの方から、手軽にできる家庭料理として学び、キッチンにいながらフィリピンを旅行した気分も味わってもらいます。	9月 (1回)

横浜市港南地区センター自主事業別計画書(単表)(6)

団体名 一般社団法人こうなん区民利用施設協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ご近所の映画館① ファミリーで 映画を楽しもう	港南地区センター自慢の巨大スクリーンで映画をお楽しみいただけます。子どもから大人まで楽しめる作品を上映します。シルバーウィークは是非ご近所の映画館ならぬ、港南地区センターへお越し下さい。	9月 (1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ご近所の映画館② 名作を味わう	港南地区センター自慢の巨大スクリーンで映画をお楽しみいただけます。じっくりと味わい深い、大人向けの名作を上映します。シルバーウィークは是非ご近所の映画館ならぬ、港南地区センターへお越し下さい。	9月 (1回)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
英語で話すって 楽しいね 英会話 for KIDS	2020年より小学校での英語教育が必修化されたこともあり、幼い頃からの英語教育の重要性に注目が集まっています。港南地区センターではネイティブの先生をお招きして、生きたコミュニケーションツールとして楽しく英会話を学びます。最後はご家族の前で発表会をし、勉強の成果を披露します。	9月～10月 (5回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ママとベビーの カンガルーヨガ ①②③ 【子育て支援推進事業】	乳幼児と母親を対象にやさしいヨガを行います。忙しい家事育児の中ではむずかしい、ゆったり親子でのスキンシップを経験してもらいます。また、出産後間もない母親に正しいヨガを通じて体をいたわり、仲間づくりもできる場を提供します。子育て中のストレス発散の場にもしていただきたいと思います。 【子育て支援推進事業・港南区街のアドバイザー】	9月～11月 (各1回)

横浜市港南地区センター自主事業別計画書(単表)(7)

団体名 一般社団法人こうなん区民利用施設協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
港南カラオケ 歌合戦	ヒトだけが話し、歌います。カラオケが脳の活性化に効果ありと専門家も言っています。 ①歌うことは全身運動になる。②歌詩を覚えることは脳トレになる ③友達が出来て楽しい。 これらの効果に競い合う楽しさを加えた企画です。	10月 (1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
Trick or treat ? 港南ハロウィンパーティ	年々、盛り上がりを見せる各地のハロウィンですが、すっかり新たなイベントとして日本に定着した感があります。ここ港南でも子供たちを中心にしたパーティを企画。コロナ禍で利用機会が減ってしまった子供たちに、地区センターの良さを思い出してもらいます。	10月 (1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
人生100年時代 自分の 体年齢を知ろう! 【港南中央地域ケアプラザ・港南スポーツセンター共催事業】	平均寿命が延び人生100年といわれるようにはなったものの、健康で元気に暮らせる(健康寿命)も伸ばすことが課題になっています。 自分の足で歩くことは、すべての運動の、生活の基本。しかしながら筋力は年齢とともに低下します。そこで自分の身体能力知っておくことが重要になります。 ケアプラザにご協力いただき、からだチェック測定会を開催します。	11月 (1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
暮らしを彩る リースづくり 「クリスマスとお正月」	すてきな手作りリースを飾って暮らしを彩ります。少し手を加えるだけで、クリスマスリースからお正月の松飾りに生まれ変わる、長く楽しめるリースを作ります。	11月 (1回)

横浜市港南地区センター自主事業別計画書(単表)(8)

団体名 一般社団法人こうなん区民利用施設協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
『発展する 横浜を探る』 【団体全体事業】	横浜市の中心部に新たに整備された公共施設等を見学し、日々発展する横浜を実感していただきます。	11月 (1回)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
クリスマス ファミリーコンサート 【港南区民文化センター 共催事業】	ひまわりの郷アウトリーチ事業を活用し、家族で楽しめるファミリーコンサート開催します。 誰もが知っている、ロズさめるクリスマスソングをはじめ、聞き覚えのある楽しい楽曲で、あらゆる世代に向けて、地区センターに足を運んでもらえるきっかけになるような企画を目指します。	12月 (1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
クリスマスツリー点灯式と ロビーコンサート	開放感のある吹き抜けロビーに港南地区センター自慢の大きなクリスマスツリーを飾ります。ライトアップ初日にはロビーでクリスマスにちなんだ曲をハンドベルの響きでお楽しみいただきます。 演奏者として、街のアドバイザーの活用を検討しています。 【港南区街のアドバイザー】	12月 (1回)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
2022FIFA ワールドカップ パブリックビューイング サムライブルー を応援しよう!	港南地区センター自慢の巨大スクリーンでサッカー観戦をお楽しみいただきます。悲願のベスト8目指して!みんなで熱い声援を送りましょう。	12月 (1回)

横浜市港南地区センター自主事業別計画書(単表)(9)

団体名 一般社団法人こうなん区民利用施設協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
夢に向かって! がんばれ受験生	受験シーズンともなれば、多くの受験生が港南地区センターを利用しています。その様子は真剣そのもので、追い詰められた感もあります。従来から遅くまでいる子に、「ガンバってね」と声をかけてお菓子を渡していましたが、そんな時ほっとした顔を見せてくれます。 家族や友人とともに、地区センターも応援していることを心強く思ってくれるといいと願っています。	12月～2月

事業名	目的・内容	実施時期・回数
パソコン教室 オンラインで開催する サークル活動	パソコンは便利な反面、使いこなすのは難しいツールです。近年ではテレワークや、会議や講座のオンライン開催の必要性からパソコンの需要は高まっています。この講座ではZoomの使い方を学び、会議や講座を主催できるスキルを身につけます。 【港南区街のアドバイザー】	1月 (3回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
かっこよく踊っちゃおう! こどもヒップホップダンス	スポーツ、文化、芸術的要素を持つダンスを幼い頃に経験することによって、豊かな表現力、忍耐力、協調性などが身に付くと言われています。敷居が高いと思われがちなダンスを、楽しく気軽に体験します。最後はご家族の前で成果を披露します。 【港南区街のアドバイザー】	1月～2月 (6回)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
港南スポーツセンター 出張講座 こども体操教室 【港南スポーツセンター 共催事業】	港南スポーツセンター出張講座、幼児対象の体操教室です。幼児期に体を動かすことで基礎的な運動能力が向上し、脳に刺激を与えることで発達を促すと言われています。また仲間と一緒に体操することでコミュニケーション能力が向上します。人気の子ども体操教室を気軽に経験していただけます。	1月～3月 (8回)

横浜市港南地区センター自主事業別計画書(単表)(10)

団体名 一般社団法人こうなん区民利用施設協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
大人の習い事 古典を読む	毎年恒例の人気講座です。 初めて古典を学ぶ参加者にも基礎から「古典文学の世界」を提供し、愉しみます。 一つの作品を通じて、普段あまり目にする事のない古典から現代社会とは異なる言葉、文化、風習等、幅広い知識の習得し教養を深めます。	1~3月 (6回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
歌声広場 あの名曲を歌いましょう	歌にはストレス発散、口周りの筋力が鍛えられることによる誤嚥防止、能の活性化など、嬉しい効果がたくさん得られるといわれています。なつかしい名曲を歌って健康増進に一役買います。	1月~3月 (6回)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
今日から 我が家の味 「手作り味噌」	安全安心な手作り味噌講座です。 無添加にこだわり、自分で仕込んだ手作り味噌で今日からわが家オリジナルの味を目指し、手間をかけながらじっくり発酵を楽しみながら和食文化の継承に繋がります。	2月 (1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
教えて!おまわりさん くらしの中の防犯のはなし 【港南警察署協働事業】	私たちは日々、自分だけは大丈夫。騙されたりしないと思って暮らしています。しかし、犯罪者達の手口は日に日に巧妙になっており、誰もがいつ犯罪被害者になってもおかしくない危険と隣り合わせです。この講座では警察などと連携し、日頃私たちが巻き込まれやすい犯罪についての話を聞き、被害者にならないための方法を学びます。	2月 (1回)

横浜市港南地区センター自主事業別計画書(単表)(11)

団体名 一般社団法人こうなん区民利用施設協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
港南区「街のアドバイザー」 体験講座 【港南区民活動支援センター 共催事業】	港南区には様々な知識、経験をもった人が、講師やボランティアで活動されている港南区「街のアドバイザー」という制度があります。その制度を活用し、地域の方々が気軽に参加でき、新しい知識と発見を得てもらう「街のアドバイザー」体験講座を実施します。また、港南区の人材育成や地域交流に貢献します。	2月 (1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
庭師に学ぶ 古刹の庭園	春と秋に行っている掃除でない庭造りのための剪定講座を実践編とするならば、こちらは理論編となる講座です。プロの庭師の解説で古寺名刹を巡り日本庭園の庭造りの基本的な考え方を学びます。	3月 (2回)

《地区センターイベント》

事業名	目的・内容	実施時期・回数
港南地区センターまつり 【港南スポーツセンター 共催事業】	幅広い年代に「港南地区センターを楽しんでいただくことを目的に様々なイベントを実施します。地区センターを利用されている各団体の活動・成果発表や餅つき、ゲーム、紙芝居、工作など家族そろって楽しめる多数のプログラムを用意しています。	10月

単独団体名・共同事業体名	一般社団法人こうなん区民利用施設協会
施設名	横浜市港南地区センター

令和4年度収支予算書(兼指定管理料提案書)

I. 指定管理料

(単位:千円)

提案額(a)	33,533	指定管理料提案額=小計【イ】を記入 ※区指定上限額(b)の範囲内で提案してください。
※区指定上限額(b)	33,533	
差引(a)-(b)	0	
提案額の区指定上限額に対する割合 (a)/(b)	100.0%	

II. 令和4年度収支予算書(総括表)

1 収入の部

項目	合計金額 (単位:千円)	備考
利用料金収入 [A]	3,421	
自主事業収入 [B]	820	
雑入 [C]	1,340	
小計【ア】([A]~[C])	5,581	施設運営収入の計
指定管理料① [D]	32,393	【ウ】-【ア】
指定管理料②(ニーズ対応費分) [E]	1,140	[A]×1/3
小計【イ】([D]~[E])	33,533	指定管理料の計
収入合計([ア]+【イ】)	39,114	

2 支出の部

項目	合計金額 (単位:千円)	備考
人件費 [a]	21,885	
事務費 [b]	1,602	
自主事業費 [c]	1,420	
管理費A(光熱水費等) [d]	5,100	
管理費B(保守管理費等) [e]	4,297	
公租公課 [f]	2,000	
事務経費 [g]	1,670	
小計【ウ】([a]~[g])	37,974	施設管理運営経費の計
ニーズ対応費 [h](=[E])	1,140	[E]と同額になります。
小計【エ】([h])	1,140	ニーズ対応費の計
支出合計([ウ]+【エ】)	39,114	

※金額は、消費税及び地方消費税(10%)込みの額を記載してください。

単独団体名・共同事業体名	一般社団法人こうなん区民利用施設協会
施設名	横浜市港南地区センター

令和4年度収支予算書

I 収入の部内訳(指定管理料除く)

(単位:千円)

	項目	内容等	金額	
利用料金収入		令和4年4月1日~令和5年3月31日	ア 3,421	
			イ	
			ウ	
			エ	
			オ	
			カ	
			キ	
			ク	
			ケ	
		小計		[A] 3,421
自主事業収入	参加費収入	詳細は様式3 自主事業計画書に記載	コ 820	
			サ	
			シ	
			ス	
			セ	
		小計		[B] 820
雑入	印刷代	コピー・印刷収入	ソ 350	
	自動販売機手数料	自動販売機手数料収入	タ 500	
	カラオケ収入	通信カラオケ使用料	チ 310	
	その他収入	自販機目的外使用料及び電気料、おまつり販売収入	ツ 160	
	関連物品販売収入	ボール、シャトル、傘、万歩計用電池 販売収入	テ 20	
			ト	
		小計		[C] 1,340

小計【A】	施設運営収入計	5,581	[A]~[C]
-------	---------	-------	---------

※金額は、消費税及び地方消費税(10%)込みの額を記載してください。

単独団体名・共同事業体名	一般社団法人こうなん区民利用施設協会
施設名	横浜市港南地区センター

令和4年度収支予算書

2 支出の部内訳(ニーズ対応費除く)

(単位:千円)

	項目	内容等	金額		
人件費	正規雇用職員	館長1名 副館長2名	ア	11,712	
	臨時雇用職員	スタッフ 14名	イ	9,714	
	対象外の人件費		ウ	459	ウ-1~ウ-4
	通勤手当		ウ-1	310	
	健康診断費	全職員対象	ウ-2	131	
	勤労者福祉共済掛金		ウ-3	18	
	退職給付引当金繰入額		ウ-4	0	
	小計		[a]	21,885	ア~ウ
事務費	旅費	出張旅費	エ	15	
	消耗品費		オ	600	
	会議賄い費	会議等	カ	20	
	印刷製本費	外部発注印刷	キ	10	
	通信費	電話fax、インターネット、切手、他	ク	250	
	使用料及び賃借料		ケ	52	ケ-1~ケ-2
	横浜市への支払い分	目的外使用料(自動販売機)	ケ-1	52	
	その他		ケ-2	0	
	備品購入費	3万円以上の物品	コ	100	
	図書購入費		サ	0	ニーズ費で購入
	施設賠償責任保険	指定管理者保険 対人1億/1人(追加被保険者 横浜市)	シ	10	
	職員等研修費	職員外部研修費用	ス	5	
	振込手数料		セ	0	
	リース料	コピー機2台(貸出用、事務用)、印刷機1台、カラオケ機1台	ソ	480	
	手数料		タ	30	
	地域協力費	地域おまつり、賀詞交換、他	チ	30	
			ツ		
		テ			
	小計		[b]	1,602	エ~テ
自主事業費			[c]	1,420	
管理費A	電気料金		ト	2,400	
	ガス料金		ナ	1,600	
	上下水道料金		ニ	1,100	
	小計		[d]	5,100	ト~ニ
管理費B	清掃費	定期清掃 8/年	ヌ	600	
	修繕費		ネ	492	
	機械警備費		ノ	140	
	設備保全費		ハ	3,065	ハ-1~ハ-6
	空調衛生設備保守	冷暖房設備点検	ハ-1	1,700	
	消防設備保守	総合点検1回含む 2回	ハ-2	70	
	電気設備保守	エレベータ、自動ドア 保守点検	ハ-3	510	
	害虫駆除清掃保守		ハ-4	35	
	駐車場設備保全費		ハ-5	0	
	その他保全費	ゴミ経費、ホームページ・Web・Wifi保守、水質検査、他	ハ-6	750	
	共益費		ヒ		
		フ			
		ヘ			
	小計		[e]	4,297	ヌ~ヘ
公租公課	事業所税		ホ		
	消費税		マ	2,000	
	印紙税		ミ		
	その他()		ム		
	小計		[f]	2,000	ホ~ム
事務経費	本部分		メ	1,670	
	当該施設分		モ		
	小計		[g]	1,670	メ~モ
小計【ウ】		施設管理運営経費計		37,974	[a]~[g]

※金額は、消費税及び地方消費税(10%)込みの額を記載してください。

※公租公課欄には、仕入税額控除後の消費税及び地方消費税見込額、その他税額を記載してください。